

報告事項 キ

令和4年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

令和4年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について、別紙のとおり定めましたので報告します。

令和3年3月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志



別紙

令和4年度（令和3年度実施）鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

令和3年3月20日  
鳥取県教育委員会

このことについて、下記のとおり定めました。

なお、下記に記載のない事項については、令和3年4月9日公表予定の「令和4年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」によることとします。

また、各試験区分の採用予定数並びに中学校教諭及び高等学校教諭において募集する教科（科目等）については、決定し次第、鳥取県教育委員会ホームページで公表します。

記

1 主な変更点（詳細は該当する項目を参照）

- 出願方法を電子申請に一本化（2（1）参照）
- 養護教諭の選考試験を関西会場でも実施（2（2）参照）
- 小学校教諭、特別支援学校教諭において、ICT活用に関する専門試験（技能・実技試験）を実施（4（1）参照）
- 場面指導を個人面接の一部として実施（4（1）参照）
- 一般選考における加点に、高等学校教諭において「情報」の教員免許状保有者を追加（4（2）参照）
- 小学校教諭の採用枠とは別枠で、特別選考として「英語力に優れた者を対象とした小学校教諭選考」を新設（5参照）
- 「普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考」において、一部の教科（科目等）で学歴要件を見直し（5参照）
- 専門試験（筆記試験）の試験時間を短縮（6（1）参照）

2 試験日程及び試験会場等

(1) 実施要項の交付及び出願期間

申込方法	期 間
電子申請	令和3年4月9日（金）～4月30日（金）

(2) 第一次選考試験

試験日	試験区分	会 場
令和3年6月20日（日）	小学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭	関西会場及び鳥取会場
令和3年6月27日（日）	中学校教諭、高等学校教諭	鳥取会場

(3) 第二次選考試験

令和3年8月28日（土）～9月5日（日）のうち、指定された1日又は2日間

3 受験資格

採用時に定年に達していない者（昭和37年4月2日以降に出生した者）

4 一般選考における内容

(1) 試験内容

<小学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭>

	試験項目	試験内容等	
第一次 選考試験	一般教養	・一般常識を問う筆記試験（マークシート方式）	
	適性検査	・職務適性等を測る検査	
	専門試験 (筆記試験)	小学校教諭	・国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式）
		特別支援学校教諭	・特別支援教育、国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式）
養護教諭		・養護教諭及び教職教養に関する筆記試験	
第二次 選考試験	専門試験 (技能・実技試験)	小学校教諭	・音楽、ICT活用
		特別支援学校教諭	・課さない
		養護教諭	・課さない
	集団面接	・グループワークを含む集団面接	
個人面接	・場面指導を含む個人面接		

<中学校教諭、高等学校教諭>

	試験項目	試験内容等
第一次 選考試験	一般教養	・一般常識を問う筆記試験（マークシート方式）
	適性検査	・職務適性等を測る検査
	専門試験	・各試験区分・教科（科目等）及び教職教養に関する筆記試験に加え、一部試験区分・教科（科目等）において技能・実技試験を課す
第二次 選考試験	集団面接	・グループワークを含む集団面接
	個人面接	・場面指導を含む個人面接

(2) 複数免許状所有者への加点

対象試験区分	要件	加点
小学校教諭	中学校教諭普通免許状所有者（免許状の種類及び教科は問わない）	10点
中学校教諭	小学校教諭普通免許状所有者（免許状の種類は問わない）	10点
特別支援学校教諭	小学校教諭普通免許状、中学校教諭普通免許状、高等学校教諭普通免許状のうち2つ以上所有している者（免許状の種類及び教科は問わない）	10点
【新設】高等学校教諭	志願する教科（科目等）の高等学校普通免許状以外に「情報」の普通免許状を保有している者（免許状の種類は問わない）	10点

5 特別選考

特別選考については、次のとおり募集します。

- I 障がいのある者を対象とした選考（併願可能）
- II スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考（試験免除あり）
- III 現職教諭を対象とした選考（試験免除あり）
- IV 県内公立学校の講師等を対象とした選考（試験免除あり）
- V 教職大学院修了者を対象とした選考（試験免除あり）
- VI 【新設】英語力に優れた者を対象とした小学校教諭選考（試験免除あり、小学校教諭一般選考を併願可能）

次の表の資格を満たす者について、第一次選考試験の免除と第二次選考試験における専門試験（技能・実技試験）を免除し、第二次選考試験において適性検査、集団面接及び個人面接のみ実施します。

受験資格（基準）			
実用英語技能検定	TOEFL	TOEIC L&R	TOEIC L&R と TOEIC S&W の合算スコア
準1級以上	iBT 80 点以上又は PBT 550 点以上	730 点以上	1405 点以上

※小学校教諭の一般選考を併願した場合は、第一次選考試験における一般教養試験及び専門試験（筆記試験）のみを免除します。

- VII 普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考

【変更】一部の試験区分、教科（科目等）によっては、学歴要件を高等学校卒業程度に緩和します。

6 その他

- (1) 第一次選考試験における専門試験（筆記試験）の試験時間

次のとおり試験時間を変更します。

試験区分	令和4年度 教員採用試験	(参考) 令和3年度 教員採用試験
小学校教諭	60分（マークシート）	70分
中学校教諭（保体以外）	80分	100分
高等学校教諭（保体以外）	80分	100分
中学校教諭・高等学校教諭（保体）	60分（変更なし）	60分
特別支援学校教諭	60分（マークシート）	70分
養護教諭	60分（関西会場でも実施）	100分

- (2) 第一次選考試験免除者に対する適性検査について

令和3年度選考試験B登載者並びに令和4年度選考試験の特別選考に該当することにより第一次選考試験が免除される者の適性検査は、第二次選考試験において実施します。